

Rintaro Hara

原倫太郎 + 原游  
Yu Hara

つくりかけラボ

# 10 RE 幼年期 ディスカバー

2023年1月14日(土) → 4月2日(日)

休館日 | 2月6日(月)、3月6日(月)  
開館時間 | 10:00 ~ 18:00 (金・土曜日は20:00まで)

会場 | 千葉市美術館4階 子どもアトリエ

観覧料 | 無料  
主催 | 千葉市美術館  
※会期中、会場内メンテナンス作業を予定しています。  
作業日・時間帯については美術館ホームページでお知らせいたします。  
なお、作業中は室外からご覧いただけます。

千葉市美術館  
Chiba City Museum of Art



アーティストからのメッセージ

私

私たちは「遊び」をテーマに作品制作をしています。それは遊びながら作ってきたということでもあります。「笑ってしまうようなこと」「やってみたら楽しそう」を日常の中で見つけ出し、形にしてみました。形にしていくなかにその「楽しい感じ」は、いつしか終わらない。大きな作業になり、今も家の中に大型変形卓球台が2台あり、ご飯を食べる机もあります。真剣な遊びの追求は大きなことでもあります。今回は展示空間に「遊び研究所」を立ち上げます。この場所で、いま幼年期の人はそのままに、過ぎ去った人は幼年期に立ち戻り、一緒に「遊び」を真剣に研究体験してみましょ。

パッと自分の遊び履歴書を見てみました。当時流行っていたローラースケートを履きながら、木登りをする遊び、同じ石を学校から家まで石蹴りして持ち帰る遊び、歌謡曲「ギンギラギンにさりげなく」の替え歌を作り、「きんぴらごぼうに味噌汁、シャケを食べたらご飯〜」どどんと思ひ出せます。やはり子ども時代のことが多いです。そしてなんだか修行のような大変さを伴っています。私たちもこのプロジェクトで遊びに対し、RE ディスカバリーして行きたいと思っています。

次回予告  
つくりかけラボ11 金田実生  
2023年4月17日(月)〜7月2日(日)  
※館内にて新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っております。  
・体調のすぐれない方の来館はご遠慮ください。  
・体温のすぐれない方の来館はご遠慮ください。  
・体質のすぐれない方の来館はご遠慮ください。  
・体質のすぐれない方の来館はご遠慮ください。  
・体質のすぐれない方の来館はご遠慮ください。  
※内容やイベントが変更になる場合があります。最新の状態はホームページをご確認ください。

# 原倫太郎+原游-R&B 幼年期ディスカバリー

つくりかけラボは、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでも誰でも、空間が変化し続けるクリエイティブな「つくりかけ」を楽しみ、アートに関わることができる表現の場です。



今

回のつくりかけラボは、アーティストユニット原倫太郎+原游のお二人をお迎えし、「遊び」をテーマに開催します。動きを伴ったインスタレーション作品を制作する原倫太郎さんと、絵画の可能性を探索し平面作品に取り組む原游さん。ユニットとして参加する各地の芸術祭では、地域の歴史や記憶、環境に取材した体験型の作品を発表してきました。彼らの作品はまた、偶然居合わせた来場者同士のコミュニケーションを誘発する装置ともいえるでしょう。つくりかけラボに出現するカラフルでポップな「遊び」の空間は、来場者の皆さんが持ち寄る「遊び」によって、どのように変化していくのでしょうか。

※作家滞在スケジュールやイベント、ワークショップなどの詳細はホームページでご確認ください。



## 原倫太郎+原游

インスタレーション作家の原倫太郎(1973年神奈川県生まれ、2000年Sandberg Institute修了)と、画家の原游(1976年東京都生まれ、2001年東京藝術大学大学院美術学部美術科油画専攻修士課程修了)によるアーティスト・ユニット。個々の活動に加え、ユニットでの活動では観客参加の大型体験作品を多く制作している。主な展覧会に2012、2015年「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」(新潟)、2017、2021年「北アルプス国際芸術祭」(長野)、2019年、2022年「瀬戸内国際芸術祭」(香川)、「北越雪譜アドベンチャー」越後妻有里山現代美術館 MonET(新潟)、「越後妻有 大地の芸術祭 2022」(新潟)など。2008年には絵本『匂いをかぎのるかぐや姫〜日本昔話Remix〜』が「文化庁メディア芸術祭」エンターテインメント部門において奨励賞を受賞。

アーティストプロフィール

## 千葉市美術館 Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8  
電話 | 043-221-2311(代表) <https://www.ccma-net.jp>

交通案内  
■JR千葉駅東口から 徒歩約15分/京成バス(バスのりば7)から大宮病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分/千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川(よしかわ)公園駅」下車徒歩5分  
■京成千葉中央駅東口から 徒歩約10分  
■東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く  
※地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。  
※シェアサイクルスポットがあります。

